

2022 年度小委員会活動成果報告

(2023 年 1 月 10 日作成)

小委員会名	上階延焼検証小委員会	主 査 名：森田 武 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：原田和典
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・サンドイッチパネル等の積層された外装材料の燃え広がり評価方法の検討、簡易予測ツールの高度化、上階延焼を抑制するための外装材の選定、及び設計上の留意点等のマニュアル作成等を行う。 ・初年度:コーンカロリーメーター試験による燃焼特性データを用いて可燃性外装の燃え広がり性状を予測するツールの高度化 ・2021 年度:コーンカロリーメーター試験による燃焼特性データを用いて可燃性外装の燃え広がり性状を予測するツールの高度化、及び外装材の設定、及び設計上の留意点に関する検討 ・2022 年度: 外装材の選定、及び設計上の留意点に関する検討、オーガナイズド・セッション (OS) の開催 ・2023 年度: 設計マニュアルの検討 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：森田武 (清水建設) 幹事：中村正寿 (大成建設)、村岡宏 (大林組)、吉岡英樹 (東京大学) 委員：大宮喜文 (東京理科大学)、野秋政希 (建築研究所)、西尾悠平 (建築研究所)、中村美紀 (建材試験センター)、瓶子桜太 (清水建設)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2021 年度予算	32,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	無
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 簡易な燃えひろがり性状予測ツールの改良 表計算ソフト (Microsoft Excel) で計算可能な燃え広がり予測ツールの改良・高度化を行う。(達成度 80%) 2. 積層材料 (ACM 等) の燃え広がり性状の評価に関する検討 積層材料の燃え広がり性状を簡易に予測するモデル・試験法の検討を行う。 また、(1) の予測ツールへの組み込みも検討する。(達成度 50%) 3. 「基礎からの防火材料」の作成支援 「基礎からの防火材料」(建築材料・部品火災安全性小委員会) の執筆・編集に 参画し、外装材料、上階延焼検証に係る試験法、予測手法に係る項目の原稿を作成する。(達成度 100%) (※ 4 年間の全体目標を 100% と考えた状態)
委員会活動の問題点 ・課題	無